

3/23 (日) 「弓削島の中世石造物―見かた・調べかた―」

講師：黒川信義先生（伊方町文化財保護審議会会長）

令和7年3月23日(日曜日)に、令和6年度上島町文化財講座が開催されました。講師に、伊方町文化財保護審議会会長の黒川信義(くろかわのぶよし)先生をお招きし、「弓削島の中世石造物―見かた・調べかた―」という演題でご講演いただきました。

黒川先生は、平成28年度から令和2年度にかけて上島町教育委員会が実施した「弓削島荘総合調査」において、石造物分野の調査にご協力いただいたことから、今回はその調査成果を中心に、参加者の皆様に石造物について解説していただきました。

黒川先生は、弓削島の石造物調査において、島の西岸の特に下弓削・上弓削・久司浦の地区に石造物が集中していることを挙げ、石造物を運び込むことが可能な港湾が存在し、古くから海上交通の要所として機能していたことを指摘しました。また、上弓削にある五輪塔の部材に着目し、完形でない石造物でも他地域に存在する類似の石造物を参考にするることによって大まかな時代の判別が可能であることから、多くの石造物を見て記録することが有効であると説明されました。

講演会終了後は、黒川先生が準備した石造物に利用される岩石標本による解説も行われ、参加者が熱心に質問するなど、自由に交流が行われました。

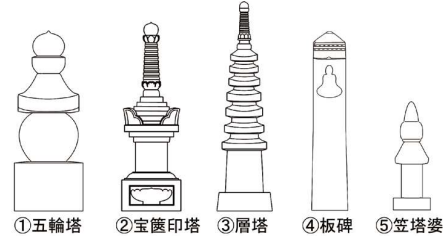
上島町教育委員会では、第3回史跡弓削島荘遺跡探訪・散策講座「上弓削の古い町並みを巡りながら、中世の石造物を探してみよう!」を令和7年5月11日(日曜日)に開催します。今回の講演会で学んだことを、現地で実物を見学しながら楽しく学習します。ぜひご参加ください。



▲ 会場の様子



▲ 講師の黒川先生



▲ 弓削島に存在する5種類の石造物
(黒川先生作成講演会資料より抜粋)



▲ 岩石標本を見学する参加者

3/30 (日) 岩城郷土館 旧暦で祝う三浦邸ひなまつり

上島町岩城郷土館において、旧暦で祝う三浦邸ひなまつりが三浦邸ふれんず主催で開催されました。この日は、特別イベントとして「お茶とお菓子のお接待」や篠笛奏者の山田 拓さんによるミニ演奏会、黒瀬さんが唄う島の祝い唄、弓削高校茶道部によるチャリティお茶席がもうけられ、多くの方が岩城郷土館に足を運ばれました。会場は雛人形の展示や、短歌をよんだ短冊が飾られ、来場者を飽きさせない大変心地のよい雰囲気の中で穏やかな時間が過ぎていきました。



3/8 (土) 村上幸史さんのスポーツ教室 ～オリンピックから運動の理論を学ぶ～

弓削小中グラウンドにおいて、地元出身の世界的オリンピックである村上幸史さんのスポーツ教室を開催し、午前の小学生の部には17名の参加があり、午後の中学生の部には10名の参加がありました。小学生には遊びの要素が入った楽しい運動メニューを中心に指導され、中学生には体幹の重要性や走る際の腕振りのコツなどが指導されました。

参加した小学生からは槍投げができて楽しかったなどの感想があり、中学生からは野球やテニスの部活動に活かしていきたいと感想を述べていました。



3/13 (木) 大きく育ってね 岩城保育所卒園記念植樹会

岩城地区桜公園において、岩城保育所すみれ組の園児たちによる「卒園記念植樹会」が実施されました。園児たち8名は交代しながらスコップで土を掘り、桜の苗木を植えると、「大きく育ってね」と、苗木が大きく育つように肥料や水をあげました。最後に参加した園児たち全員で記念撮影を行いました。



3/16 (日) 第21回アクアの森植林交流会 ～きれいな水は豊かな森から～

東広島市福富町の「湖畔の里福富」においてアクアの森植林交流会が開催され、上島町から41名が参加しました。この交流は、「友愛の水」の源流域である福富町の森を育てることが豊かな瀬戸内海につながることで、また上島町への送水に感謝の意を持ち続けることを目的に実施しています。当日は天候が悪く、残念ながら植樹活動は中止となりましたが、福富町の方々から歓迎とおもてなしを受け、一緒にお弁当を食べて交流を深めました。参加者からは「数年ぶりに参加して、以前植えた木々の成長を見ることができたのでよかった」「今年は雨だったが、来年こそ植樹をしたい」「福富町の方々に歓迎していただけてうれしかった」などの感想をいただきました。



3/31 (月) すくすくと大きくなってね! ～新生児誕生記念品贈呈式～

町内で、令和6年4月1日から令和7年3月31日までに生まれた新生児(18名)を対象に、誕生記念として、積み木、フォトフレーム、町商品券が贈呈されました。今回は14名の新生児が参加しました。

